

第3章 白新線（新発田～新潟）

平成29年(2017年)6月3日(土)から2泊3日の予定で、日本海沿線の歩きに挑戦する。稚内から鹿児島まで鉄道(営業キロ2,916.1km)を活動日数111日で博多駅にてクリア。この間の駅舎数は稚内から鹿児島まで、稚内と鹿児島を含めて676駅舎数ある。5月7日SMSから感動の返信があり、そのヒントから日本海沿線への歩きを思いついた。今私が掲げている1万キロの踏破や47都道府県足の踏み入れをクリアするためには、日本海沿線への歩きが近道と考えたからだ。加えて、伊能忠敬公の偉業に少しで近づくためや将来ギネスへの挑戦を考えた場合、理路整然と動機を整理しておきたかったからだ。



大宮駅

第1節 旅行プラン（新発田～新潟）27.3 km

○平成29年6月3日(土) 雨 27.0 km → 信越本線のため除外

Max とき 303号 大宮 7:26 → 長岡 8:37

長岡(2.5 km)～北長岡(4.4 km)～押切(4.5 km)～見附(4.1 km)～帯織(2.6 km)～東光寺(3.5 km)～三条(1.6 km)～東三条(3.8 km)～保内
東横イン新潟古町泊(025-227-1045)

○6月4日(日) 晴れ 36.3 km → 信越本線のため除外

新潟 7:40 → 保内 8:26

保内(3.8 km)～加茂(4.1 km)～羽生田(3.2 km)～田上(3.7 km)～
矢代田(3.1 km)～古津(3.2 km)～新津(1.5 km)～さつき野(2.3 km)～
荻川(4.9 km)～亀田(2.4 km)～越後石山(4.1 km)～新潟
東横イン新潟駅前泊(025-241-1045)

○6月5日（月） 晴れ 27.3 km

新潟 7:33 → 新発田 8:10

新発田 (3.0 km) ~ 西新発田 (3.3 km) ~ 佐々木 (3.0 km) ~ 黒山 (3.0 km) ~
豊栄 (3.5 km) ~ 早通 (1.9 km) ~ 新崎 (2.6 km) ~ 大形 (2.0 km) ~ 東新潟 (5.0 km)
~ 新潟

とき 340 号 新潟 17:44 → 大宮 19:26

第2節 3日目：2017年6月5日（日）：新発田～新潟 晴れ

平成29年6月5日（月）、今回の日本海沿線の旅の最後は、昨夜白新線の挑戦に急遽思いつき、ホテルで時刻表をお借りし、新発田から新潟までの駅舎と営業キロ（27.3 km）を次の通りメモする。地図は昨日歩いたレールウェイマップルに運よく本日歩くコースも載っていたので併用する。ホテルで朝食を摂って、新潟駅のコインロッカーにリュックを預け、身軽な格好で歩きに臨む。新潟7時33分発の村上行の電車に乗り、新発田（8時10分着）まで移動する。途中、大形と新崎、新崎と早通、富坂と黒山の間にそれぞれ川があることをメモする。豊栄駅と新発田駅で沢山の乗客がおり、新発田駅以降の乗客は殆どいない状態であった。



朝の東横インと新潟駅



新潟駅

新発田 (3.0 km) ~ 西新発田 (3.3 km) ~ 佐々木 (3.0 km) ~ 黒山 (3.0 km) ~ 豊栄 (3.5 km) ~ 早通 (1.9 km) ~ 新崎 (2.6 km) ~ 大形 (2.0 km) ~ 東新潟 (5.0 km) ~ 新潟

7時15分、ホテルをチェックアウト。松が印象的な新発田駅を8時13分にスタート。本日は月曜日でもあり、駅前には通学する高校生を多数見かける。道なりを歩く。コンビニから左折し、西新発田駅を目指す。朝電車の中で見かけたイオンがあった。西新発田駅には、9時2分到着。駅前には新発田に関する歴史の紹介があった。



新発田駅

西新発田駅

鉄道と水田に沿って歩く。10時6分、上着を脱ぐ。県道26号を歩く。10時17分、佐々木駅に到着。駅前で敬和学園行きスクールバス2台と対面する。10時21分、神明宮前を通過。その先の佐々木聖徳太子を左折する。真っ直ぐ進み、とんでもない方向に向かっていった。やはり、鉄道に少しでも近づく歩く作戦が最も安全な道筋であることを再認識した。

10時33分、114歩ある貫橋を渡る。10時53分、新発田街道を横切り、鉄道の左側を歩く。10時56分、新潟市に入る。その先で太陽光発電を用いている民家前を通過。先日の九州の長府駅近郊でも同場面に遭遇した。黒山駅には11時13分に到着。下り特急が通過する場面だった。



佐々木駅



黒山駅

11時31分、バックミラーに映った自分の姿をデジカメに収める。万歩計で181歩ある太田大橋を渡る。12時6分、豊栄駅に到着。駅前の“まるか”（025-386-7550）に入り、刺身定食を注文する。値段の割には、豪勢であった。某社の阿部恒壽さんのようなマスターと「日本縦断達成の旅」を語らせて頂く。20分～30分位の時間であったが、盛り上がる。帰りに2ショットで写真撮影させて頂く。大変有意義な時間であった。



豊栄駅



まるかのマスター

この店を出て、暫く歩くと川沿いに出る。13時35分、早通駅に到着。13時41分、赤い鳥居の石動神社前を通過。複雑な道を歩き、14時10分、松ヶ崎街道踏切を横切り、鉄道の

右側に出る。川に沿って、500m位歩く。14時16分、万歩計で72歩ある久平橋を渡る。新崎駅には14時28分到着。いつの間にか単線から複線になっていた。



石動神社



新崎駅への路



早通駅



新崎駅

14時45分、万歩計で1555歩ある水色の泰平橋（阿賀野川）を渡る。15時21分、大形駅に到着。15時36分、鉄道を下とする幹線道路を通じ、鉄道の左側となる。16時1分、東新潟駅に到着。16時13分、見事なツツジ前を通過。



大形駅



東新潟駅

しかし、このツツジは花道とはいかなかった。ウォーキングの醍醐味を今回も味わう。ここから、新潟駅までの5 kmが大変であった。昨日歩いた信越本線が少し行った先で、本日歩いている白新線と合流して、複雑な線路を形成していたからだ。新潟駅は、通常の駅と異なり、スイッチバック方式になっている。それ故、鉄道に沿って歩いた結果、誤って昨日踏破した越後石山駅近郊に来ていた。踏切のところで、犬を散歩させている人に聞いて、自分がミスしていることに気付く。2 kmジョギングしてリカバリーする。17時2分、昨日見覚えのある交差点に到着。新潟駅には、17時16分到着。本日の営業キロは27.3 km、万歩計は55,171歩だった。お土産と新幹線で飲む酒を購入し、とき340号（新潟発17時47分発）で家路に。本日の歩きで、通算営業キロは9049.4 km（活動日数は450日）となった。これで、日本海沿線歩きの足掛かりができた。充実した3日間であった。自宅には21時50分到着。無事歩け、天や神に感謝あるのみ。



美しいツツジの花壇



悪戦苦闘の区間



本日の歩きで印象に残ったのは、冒頭で述べた割烹”まるた”との店長との懇談時間、そして早通から新崎までのくねくねした路を歩き、土手にぶつかり 500m位迂回を余儀なくされたこと。レールウェイマップルの通り、新崎から新潟にかけて白新線は単線から複線となることを肉眼で確認できたこと。



新発田から東新潟駅までは概ね順調に歩くことができたが、東新潟から新潟に向かう際、誤って信越本線の越後石山に近くまで進んでいた。何か変だと思い踏切で犬の散歩をさせていた人に聞いて難を逃れる。東新潟駅の次は確か新潟駅であるはずが、何故信越本線の越後石山駅が登場するのか不思議に思ったからだ。迷った地点は、白新線と信越本線の合流地点であり、内側を鉄道に沿って歩くと今回のような誤りが生じることを地図でも確認し納得。誤り地点からジョギングして、ロス時間を多少挽回することができた。昨日歩いたコースにて新潟駅を目指す。17時2分、新潟駅に繋がる交差点に到着。そして、新潟駅には17時16分到着。

今回も最後の最後でウォーキングの醍醐味を味わうことができる。”詰め難しさ”を今日も肌で感じる一日であった。とき 340 号新潟発 17 時 44 分で自宅に向かう。初日は雨にあったが、長岡から新発田に続く 90.6 k m の日本海沿線を踏破でき大満足。

これで、47道道府県のうち新潟が踏破した県に新たに加わったので35(目標達成まで12)となった。また、通算営業キロは9,049km(活動回数450:目標達成まで951km)となった。



とき 340 号

平成29年6月3日(土)から6月5日(月)にかけ、新潟東横インを軸にして、信越本線の長岡から新潟、そして白新線の新発田から新潟までの通算営業キロ90.6kmを歩く。当初の最大の目標は柏崎から新潟までを予定していたが、6月3日の生憎の雨の影響や新潟から柏崎までのアクセスから判断し、急遽予定を変更する。今回の旅は、新潟の美味しい料理と地酒を堪能する旅と同時に、先日日本縦断の旅を達成したばかりなのでその旨をPRする場を貰った旅でもあった。加えて、今後の歩きの目標ができた旅でもあった。日本は歩くと随分広い。天気も太平洋側と日本海側と全く異なる。正に、日本各地の一体化を肌身で感じる旅であった。